

あさかぜ祭 楽しいだけじゃない

児童会主催のお祭り「あさかぜ祭」が、それはそれは賑やかに行われました。東小学校児童会に伝わる行事は、PTA主催の東小祭にも似た伝統と盛り上がりを見せます。委員会ごとに活動に準じたブース（ゲームや委員会活動体験、クイズなど）を、低学年と高学年とが組んだペアやグループで楽しめます。4年生以上は委員としての仕事もありますので、遊びと仕事の両方を頑張りました。



体育館での開祭式では、児童会キャラクター「ひーづるちゃん」のお誕生日を祝おうと、校内に散らばった誕生日ケーキのデコレーションを集めるというイベントが発生。子どもたちのアイデアに脱帽です。



その後各ブースを覗くと、直前の準備に勤しんでいました。特に指示があるわけでもなく、短い時間の中でサッと動く姿が印象的です。めあてが共有できていて、そのために何をするのか見通しをもっているからこそその姿のように思います。



「〇〇委員会、△△やってま〜す！」「受付ははこちらで〜す！」と、賑やかで笑顔いっぱいの掛け声が、晩秋の校舎いっぱいに響きました。

「主体的な」という言葉がぴったりな、まさに子どもたちがつくる児童会祭り。企画する力も、役割を全うする粘り強さも、相手を思う気持ちも育ちます。楽しいだけじゃない、大きな育ちの場となったあさかぜ祭でした。